

# ライブメソッド®実践編

## リーダーシップ研修 のつくり方



大企業の幹部研修で行っている  
体験型リーダーシップ研修の内容を公開します

テラさん（寺沢俊哉）  
2021年11月21日

定例セミナー

# (例) リーダーシップって何？

「子供が5人、砂場で遊んでいた。その中のAくんが、トンネルを掘ってそこに水を流し、川の流れをつくっていた。それを見て、他の4人が面白そうと思って一緒に作業をはじめた」



このとき、A君はリーダーシップを発揮していた。  
「リーダーシップ入門」金井壽宏著(日経文庫)

# このセミナーで得られる 3つのこと

- リーダーシップ研修の**標準的なストーリーライン**（これをもとに工夫してください）
- 「また先生にお願いしたい」と言われる**リピートにつながる** 研修のコツ
- 「リーダーシップ」「コミュニケーション」「チームビルディング」といった、概念的で**よくわからないテーマ**の研修を、構成するためのヒント

# お伝えする内容

## STEP1

標準的なストーリーライン

## STEP2

体験学習 7つのポイント

## STEP3

専門知識を蓄える

# 1泊2日モデル

	1日目	2日目
午前	<p>オープニング</p> <p>メイン</p> <p><b>1 信 頼</b></p>	<p>メイン</p> <p><b>2 未 来</b></p> <p><b>3 巻 込</b></p> <p>エンディング</p>
午後		
夜	<p>オプション</p>	

# オープニング

## ＊事前課題

- 1 トップ・メッセージ
- 2 オリエンテーション
  - ・ゴール
  - ・ルール
  - ・ステップ
- 3 アイスブレイク
- 4 その他

## (ポイント)

- ①メッセージの質
- ②オリエンが先か  
アイスブレイクか
- ③リーダーシップに  
最適なアイス  
ブレイクは

# (例) こんな成果品をまとめます。

「私は、リーダーとして、  
〇〇を大切にします。  
なぜなら、〇〇だからです。  
そして、〇〇までに、  
〇〇を実現します。  
そのために、  
〇〇をはじめます。」  
(個人課題・習慣化)  
次回までの具体的行動

価値観

ビジョン

行動

# メイン「**信頼**」(その1)

## 1 持論

### 1' コミュニケーション 実習

## 2 講師の体験談

## 3 代表的な理論 をストーリーで

## 4 自己診断

## 5 定義

## (ポイント)

- ① 持論から開始
- ② 1粒で2度美味しい
- ③ コンテンツとプロセス
- ④ ストーリーテリングからの理論展開
- ⑤ 講師との信頼関係
- ⑥ 自分をふりかえる  
仲間を意識する

# (例) ジャックウエルチの4E

① Energy

② Energize

③ Execute

④ Edge



ジョン・フランシス・“ジャック”・ウエルチ・ジュニア(John Francis “Jack” Welch Jr., 1935年11月19日 - ) アメリカの実業家。1981年から2001年にかけて、ゼネラル・エレクトリック社の最高経営責任者を務め、そこでの経営手腕から「伝説の経営者」と呼ばれた。

# (例) ある小学生の作文から

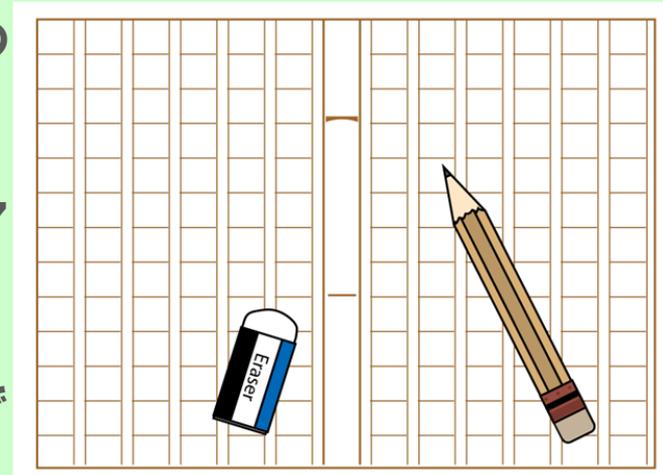
僕の夢は、一流のプロ野球の選手になることです。そのためには、中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるためには練習が必要です。

ぼくは、3才の時から練習をはじめています。3才から7才までは半年くらいやっていたましたが、3年生のときから今まで、365日中360日は、激しい練習をしています。

だから、一週間中で友達と遊べる時間は、5、6時間です。そんなに練習をやっているのだから、必ずプロ選手になれると思います。

そして、中学、高校と活躍して、高校を卒業してからプロに入団するつもりです。そして、その球団は、中日ドラゴンズか西武ライオンズです。ドラフト入団で契約金は1億円が目標です。

そして、ぼくが一流の選手になったら、お世話になった人達に招待券を配って応援してもらうのも、一つの夢です。とにかく一番大きな夢は、プロ野球の選手になる事です。



# (例) 20の項目から7つ選ぶ

野心的な (ambitious)	心が広い (broad-minded)
大切に思ってくれる (caring)	有能な (competent)
協力的な (cooperative)	勇気がある (courageous)
頼りがいのある (dependable)	断固たる (determined)
公正な心をもった (fair-minded)	前向きの (forward-looking)
正直な (honest)	想像力のある (imaginative)
独立心のある (independent)	わくわくさせてくれる (inspiring)
知的な (intelligent)	忠誠をつくす (loyal)
成熟している (mature)	自己抑制ができた (self-controlled)
率直な (straightforward)	応援してくれる (supportive)



# リーダーシップの定義 (ここでは)

# 人に対する影響力

# メイン「**信頼**」(その2)

6 コーチングスキル  
実習

7 心のスイッチ実習  
(キャリアグラフ)

8 大物実習

(ポイント)

⑦スキルゲット満足感

⑧お互いに貢献体験

⑨自分だけでなく相手も

⑩大物実習からの  
現実での行動

⑪宿題

⑫交流会の企画運営

オプション

# (例) キャリアエネルギーグラフ



# あなたならどうする？



テント×2



焚火

# メイン「未来」

1 前日のふりかえり

(ポイント)

①ふりかえりの大切さ

2 理念(価値観)型  
ビジョン型

②信頼から未来へ

③楽しい雰囲気  
(インプロ即興演劇等)

3 未来日記  
タイムマシーン

④業務の理解

4 イメージ定着

⑤イメージワーク

# (例) 理念(価値観)型とビジョン型

自分にとって何が大事？

目の前のことをきちんとやろう！

方向性が大切だ！

仕事は同時並行で進めよ！

今日1日、どれだけ大切なことに  
そって過ごせたか？

本当はどうなりたい？

将来のために今がある！

目的地が大切だ！

仕事は優先順位をもって進めよ！

今日1日、どれだけありたい姿  
に近づいたか？

## 何が大事？

## どうなりたい？

# (例) 「ビジョンを語る」とは？

船をつくりたかったら、人に木を集めてくるように言ったり、作業や任務を割り振ることをしないで、はてしなく続く広大な海を慕うことを教えましょう  
(サン・テグジュペリ)

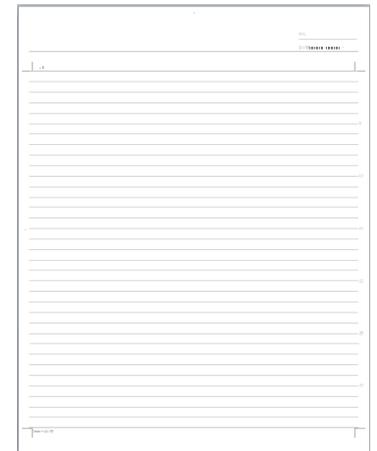
If you want to build a ship, don't drum up the people to collect wood and don't assign them tasks and work, but rather teach them to long for the endless immensity of the sea.

(Antoine Marie Jean-Baptiste Roger, comte de Saint-Exupéry)

# (例) ( )しての理想のシーン ケース「スープのある1日」

ケース「スープのある1日」は、創業者の遠山さんが書いた、新規事業企画書の一部(本物)です。実際の店舗をつくる前に、理想の店舗像を、ストーリーとして表現したのです。あなたは、将来、( )のリーダーとなるとしたら、どんな、**理想のシーン**を描くでしょうか。

ケースを参考に、最高のイメージを、**A4用紙、1~2まい**にレポートしてください。**提出はしません**が、当日グループで読みあいます。

A4 lined paper template for reporting. The page is white with horizontal lines and a vertical margin line on the right side. There are small markings at the top and bottom corners, likely for binding or scanning.

# メイン「巻込み」

- 1 サクセスロード  
マップ
- 2 相互コーチング
- 3 プレゼンテーション

- (ポイント)
- ①業務にあわせて
  - ②お互いに貢献体験
  - ③言い切るチカラ(論理)
  - ④相互承認

# エンディング

- 1 ふりかえり
- 2 全体シェア

- (ポイント)
- ①整える・味わう
  - ②アンケート

(例)

# チャンク

くだもの

ナシ

ラフランス

ブドウ

21世紀

具体的には？  
他には？

チャンク CHUNK(肉のブツ切り)

# お伝えする内容

## STEP1

標準的なストーリーライン

## STEP2

体験学習 7つのポイント

## STEP3

専門知識を蓄える

**ポイント1 テーマを持ち込む**

**ポイント2 予定調和を崩す**

**ポイント3 ストーリーライン自体がLSの旅**

**ポイント4 グループダイナミクス**

**ポイント5 プライベートを扱う**

**ポイント6 業務・戦略を扱う**

**ポイント7 (楽しく元気に) 講師自身体現**

# お伝えする内容

## STEP1

標準的なストーリーライン

## STEP2

体験学習 7つのポイント

## STEP3

専門知識を蓄える



# 氷山とメガネと足跡

1



1856-1939 奥

フロイトの「無意識」  
無意識を顕在化しよう



1859-1938 奥

フッサールの「現象学」  
主観が世界をつくっている  
今ここ「エポケー」一旦保留



1859-1952 米

デューイの「プラグマティズム」  
経験からふりかえって  
「で、どうする？」



# 演じることで気づく

②



1889-1974 尼→米

集団精神療法は

## モレノの「サイコドラマ」「ソシオメトリー」

反発、親和感情の交流、無関心状態の見える化

個人の変化  
関係の変化  
相互援助

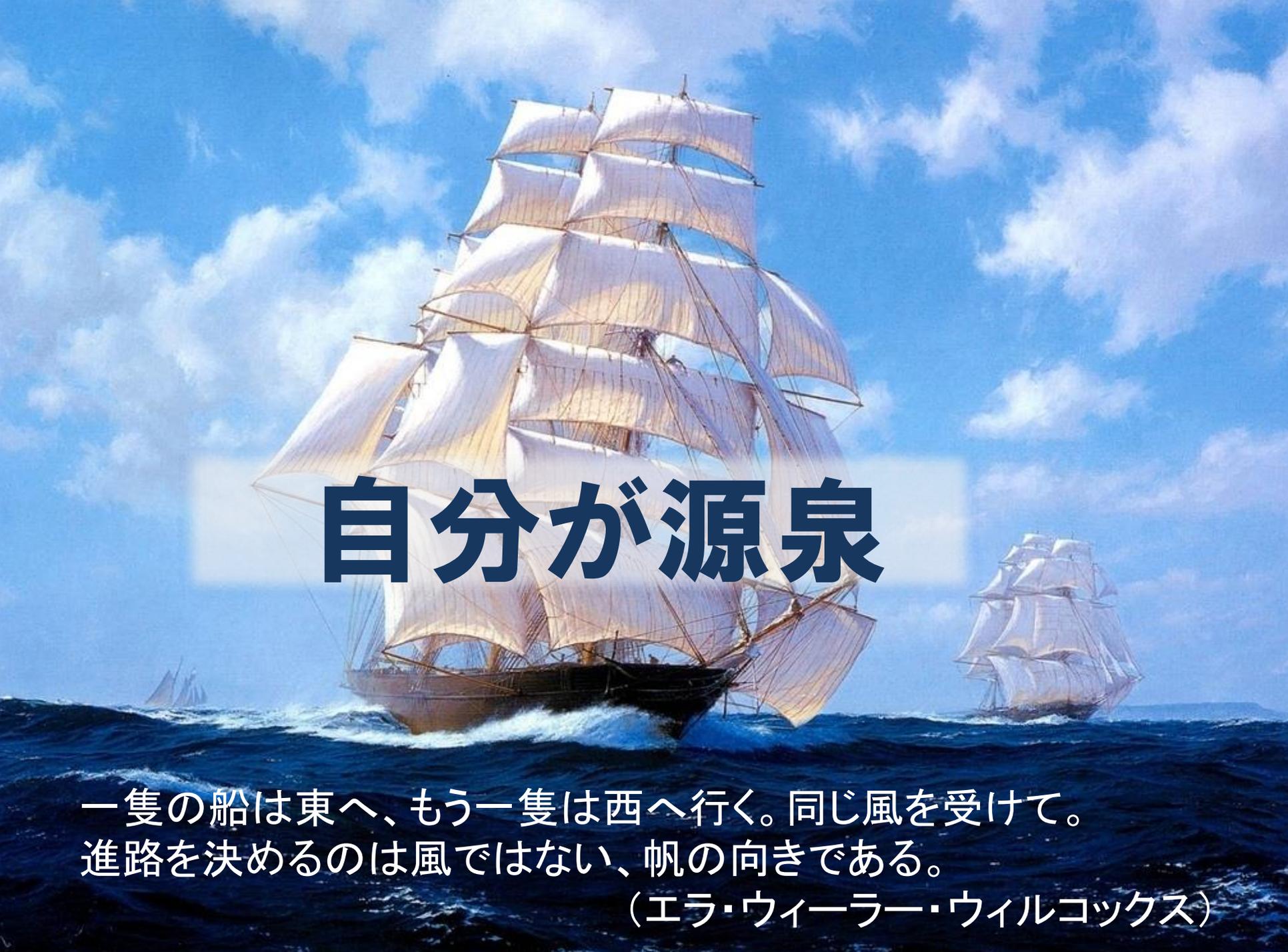
を意図する



1893-1970 独→米

## パールズの「ゲシュタルト療法」

自分の命が惜しくてサイコセラピストがつとまるか！



# 自分が源泉

一隻の船は東へ、もう一隻は西へ行く。同じ風を受けて。  
進路を決めるのは風ではない、帆の向きである。

(エラ・ウィーラー・ウィルコックス)

# 「世界標準の経営理論」の全体像

組織心理学領域

個人心理学領域

経済学領域

社会学領域



# リーダーシップの理論（学者理論）

リーダーシップ研究の歴史	ポイント
1 <b>個性</b> の理論 (trait) 1940～	リーダーの素養
2 <b>行動</b> の理論 (behavior) 1960～	リーダーの 行動スタイル
3 コンテンジエンシー理論 1970～	<b>状況</b> によって異なる (有事のリーダー)
4 LMX理論 (リーダー・メン バー・エクチェンジ) 1980～	<b>だれが部下か</b> によっ て変わる
5 トランザクショナルLS 1990～	<b>関係性</b> を重視する
6 トランスフォーメショナルLS (ビジョナリー) 1990～	<b>ビジョン</b> を示す
7 シェアード 2000～	<b>全員</b> がリーダー

「世界標準の経営理論」(入江章栄)より

**PM理論** (三隅)  
1966～

**サーバントLS**  
1970～



**オーセンティック**  
(ありのまま)  
LS 2000～

# モチベーションの理論（学者理論）

「世界標準の経営理論」(入江章栄)より

モチベーション研究の歴史	ポイント
1 <b>ニーズ</b> の理論 1940～ (A.マズロー)	欲求階層説
2 <b>期待</b> の理論 1960～ (ビクトル・ブルーム)	やればできそう 見返りもある
3 <b>ゴール</b> 設定理論 1960～ (エドウィン・ロック)	ストレッチゴール 明確なフィードバック
4 <b>社会認知</b> 理論 1970～ (バンデューラ)	<b>自己効力感</b> (自分はできる)
5 <b>職務特性</b> 理論 1970～ (リチャード・ハックマン)	多様性、一貫性、有用性、自律性、結果が見える
6 <b>プロソーシャル</b> 2000～ (ダニエル・バトソン)	<b>お役立ち感</b>

(アドラー)  
私は大丈夫  
仲間を信頼できる  
私は貢献できる  
1870年2月7日 -  
1937年5月28日

(テューラー)  
科学的管理法  
1856年3月20日 -  
1915年3月21日

# 組織学習について

ダイナミック  
ケイパビリティ

## 3つの競争の形

- ・IO型>SCP競争戦略
- ・チェンバレン型(独占市場)>RBV
- ・シュンペンター型>ダイナミックC

探索(サーチ・ザイジング)

深化させる

両利きの経営

「組織が学習する」とは

経験して

知を得て

記憶する

保存する

引き出す

ルーティン

シェアードメンタルモデル

トランザクティブメモリーシステム

観察する  
(代理体験)

移転する

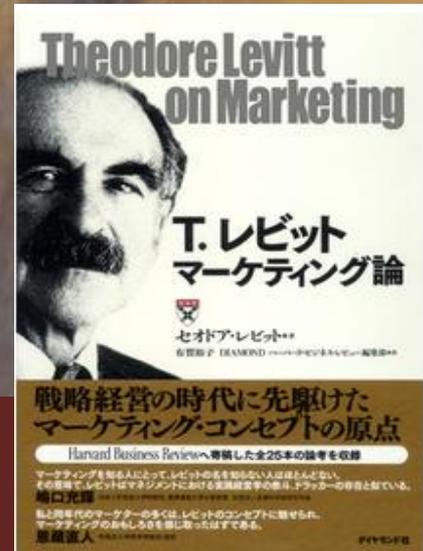
組み合わせる  
(創造)

CECIモデル  
形式知・暗黙知

# ドリルを売るな 穴を売れ



## セオドア・レビット



# ビジネスを学ぼう

## 人が中心「経営戦略・ 組織開発」の流れを 90分で学ぶセミナー

テラさん（寺沢俊哉）  
2021年11月28日



# メルマガ読者にお誘いください

ライブ講師®実践会発行の無料メルマガ  
「講師のネタ帳365」をご紹介ください。

こちら(→) <https://live5.jp/>

お名前とメルアドで1分で登録できます。

【特典】25日(木)までにご登録いただくと・・・

来週11月28日(日)14～16時 ZOOM

人が中心「経営戦略・組織開発」の流れを  
90分で学ぶセミナー 無料ご招待。





# Dr.テラこと 寺沢俊哉

「ライブ講師®実践会」代表 <https://live5.jp/jk>  
公益財団法人 日本生産性本部 主席経営コンサルタント

「人前で話す・教える技術」（ライブメソッド）を磨きあう「ライブ講師®実践会」を開催。30年のコンサルタント&研修講師経験をいかしたメソッドは、体系化されており再現性があるため、研修講師、士業、ビジネスリーダーの間で広く活用されている。自身でリーダーシップ研修やアクションラーニングを企画運営するとともに、講師育成、研修プログラム開発の支援などを展開中。ヒト4人+ワン1+ニャン5の大家族 さいたま在住。

(主な書籍)



対話で学ぶ経営品質  
(生産性出版)



感動の会議!  
(ディスカヴァー21)



プロ研修講師の  
教える技術  
(ディスカヴァー21)



人材育成  
(中央経済社)



人前で話す・  
教える技術  
(生産性出版)